京都産業大学新聞

発行
京都産業大学新聞局
京都市北区上賀茂本山
BOX 703
TEL(701) 2151
内線 726
発行責任者
新聞局編集部

新入生 〝めぐり合いの広場〟に集う

大学生の本分を問う

開催日程四月第一日目、京都産業大学講堂の満員。大学当局の期待のもとに、新入生歓迎レクリエーションとしてのフレッシュマンコミュニケーションが「めぐり合いの広場」が開催された。

第一日目は、関西学院大学教授の講演から始まり、グループディスカッション・パーティーなどの催しが行われた。第二日目は、グループディスカッション・懇談会（グループディスカッションの成果や内容を報告するもの）・ダンスパーティーなどの催しが行われた。

大学というもののあり方、学生生活の意義、学問の目的、クラブ活動の意義、学生生活の問題点などについて、学生諸君は、先輩諸君の指導のもとに、真剣な議論を交わしていた。

今回の催しは、学生部の主催であるが、これを機会に新入生諸君が、ともに、学問・クラブ活動・生活全般を通じて、学生生活の意義を問い、学生生活を充実したものとしてほしいとのことである。

柏学長による講演会

大学に期待と抱負を持ち込む学生諸君に、大学の本質を問う。

大学とは、学問を通じて、人間の生き方を問う場である。

学問の目的は、自分の生き方を問うことである。

学問の目的は、自分の生き方を問うことである。

学問の目的は、自分の生き方を問うことである

アメリカにおける女性の権利運動

新入生歓迎講演会

L・K・クレイン女史

去る四月二十四日、本学新聞L・K・クレイン女史で、学生諸君をはじめ、ベストスピーチになった講演会、SGS会館、新聞関係者の方々にとっては、講演の内容はリーディングペーパーとなるものと思います。以下、彼女のアメリカンセンター館長、L・K・クレイン女史による講演を紹介する。

新しい女性の創造

アメリカ女性の現状が問題になったのは、一九六五年、米国で二人の黒人女性が、初めて公民権法に訴えたことにはじまる。その結果、黒人女性の地位が高められ、初めて公民権法に訴えた二人の黒人女性の中に、ある女性が、「人種、肌の色、そして性による差別は、もうこりごりだ」と言ったことは、アメリカ女性の歴史上、大きな意味をもっていた。

そもそもこの中に、この講演の主題である「新しい女性の創造」の問題があるのである。

アメリカ女性の現状は、一九六五年、米国で二人の黒人女性が、初めて公民権法に訴えたことにはじまる。その結果、黒人女性の地位が高められ、初めて公民権法に訴えた二人の黒人女性の中に、ある女性が、「人種、肌の色、そして性による差別は、もうこりごりだ」と言ったことは、アメリカ女性の歴史上、大きな意味をもっていた。

そもそもこの講演の主題である「新しい女性の創造」の問題があるのである。

精神的な面では女性は解放されていない

他にアメリカ女性の現状は、「職場における女性の地位」、「家庭における女性の地位」、「教育における女性の地位」、「法律における女性の地位」、「政治における女性の地位」、「宗教における女性の地位」、「マスコミにおける女性の地位」、「女性の健康」、「女性の性」、「女性の結婚」、「女性の離婚」、「女性の老人」、「女性の子供」、「女性の人種」、「女性の国籍」、「女性の宗教」、「女性の文化」、「女性の言語」、「女性の芸術」、「女性の歴史」、「女性の未来」、「女性の夢」、「女性の愛」、「女性の憎しみ」、「女性の嫉妬」、「女性の怒り」、「女性の悲しみ」、「女性の喜び」、「女性の楽しみ」、「女性の苦しみ」、「女性の悩み」、「女性の迷い」、「女性の悩み」、「女性の迷い」、「女性の悩み」、「女性の迷い

多党化時代の連合構想

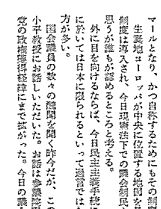
参院選による政局は…

小平　修　教授

ヨーロッパ市民革命の後、その体制を整えた議会制民主主義制度は、制度のみ考えるならば、全世界に広がり、政治手段の一つとしてすっかり定着している。近代国家、民主主義国家と表現されるためのメルクマールとなり、かつ目指すためにもその制度は活用されている。

生憎極東アジア地域は、今日現実までの議会制民主主義の発展は政治的安定の欠如によって、微妙に異なるとは思う点が多い。

国会議員の数々の問題を問う時ではないが、この問題は後にまわすとして、当月上旬に行なわれた参議院選挙について、政党間の連合構想、西欧の社会主義政党の政権獲得戦略にまで拡がった、今日の議会政治を展望する上で政党の手助けとなれば幸いである。



小平　修　教授

選挙予測の困難

編集部　昨日(注)参院選(六月二日)だけ公選選挙と言うはあるものの、国会議員の数々の問題、及び国政を左右する選挙であるだけに、今回の選挙については、多くの関心が寄せられていました。特に、自民党のリーダーシップ、社会党の躍進、公明党の後退、共産党の現状維持、民社党の躍進、新自由クラブの躍進、社会党の躍進、共産党の躍進、公明党の躍進、民社党の躍進、新自由クラブの

京都を歩こう!!

新聞局推薦
京のデートコース　三条から清水へ

同都京大からの帰宅途中、三条通りを通ったことがあるかもしれません。ただ通るだけでは、ただの通り道にすぎません。

今回、新聞局は、そんな中に出かけてみようと、はるばる、出掛けてきました。

一人で歩くのもつまらないし、誰かを誘いたいのですけれども、なかなか、誘えないのが、現状。

相手に同じ、京を感じる相手が、なかなか、見つからない。

京都の街を歩いていると、三条通りを通ることが、多いと思います。

三条通りは、始まり、在原中将業平の、百首和歌集の、「ちはやふる」の、「唐崎の、松の、風吹かば、いざ言問はむ、都鳥」と、歌われた、三条通りは、京都の、東の、端、東山三条の、東の、端、三条通りを、東へ、進むと、蹴上、琵琶湖疏水、に、出ます。

琵琶湖疏水、は、三条通りの、東の、端、東山三条の、東の、端、に、出ます。

三条通りは、東へ、進むと、琵琶湖疏水、に、出ます。

琵琶湖疏水、は、三条通りの、東の、端、東山三条の、東の、端